

電気通信工事業における墜落・転落災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	8～9	太陽光発電所建設工場の現場内で、太陽光パネルを架台構造物に乗せたあと、ボルト・ナットによる締め付け固定の作業をしているときに、7尺脚立にまたがり1.8mステップに足を乗せた状態で上端ボルトを固定後、下端ボルトを固定しようとしてそのまま前傾姿勢で身を乗り出し、腰を浮かせた際に脚立が後方に転倒し、作業員は脚立の側で転倒し、うつ伏せ姿勢で落下し、両手を強打した。	34	—
1	10～11	テレビ共同受信施設の木柱にハシゴをかけ既設同軸ケーブルを撤去中に木柱が折れハシゴと一緒に転倒し、大腿骨骨折した。	41	—
1	15～16	公道において、LED柱の新設工事中に電線の向きを変更するために隣接する木に登って変えようとしたため足を滑らせて下へ落ち体の左側を強打した。	48	—
1	11～12	既設配線撤去及び盛替工事の最中に、ケーブルが農業機械に引っかかり後方に体ごと引っぱられ落下した。	37	—
1	14～15	2階部屋内で天井内配線作業を2.1mの脚立を用いて1.8mの高さで行っていた際、作業上部に既設ダクトがあった為、脚立上で壁にもたれかかっていた作業体勢で作業を行い、脚立上で体勢を変えたときに脚立を蹴った様な状態となり、脚立が転倒し、作業員が右足より落下した。	20	—
2	15～16	AG棟GE製造室で高さ3mのケーブルダクトにケーブルを布設する作業のため、脚立（高さ約2.7m）を昇降中に肩足を滑らせて地上に転落し、腰椎などを骨折した。	63	—
2	11～12	電気給湯機電源工事において、洗面所内分電盤ブレーカー取替の為、3尺脚立の2段目にまたがり作業していたところ、一般住宅内の為、靴ではなく、靴下で作業を	59	1～

		していたので、足を滑らせて脚立より落下し、転倒した。その際に左手をついて左手首を痛めた。		9
2	11~12	被災者は、低圧電灯供給工事設計のため現場に到着し、測量調査を開始した。支持物（小柱）が必要のため建柱位置となる土手法上の状況を確認しようとしたところ、道路上から確認できなかったため、法面に少し上がり確認しようとした。一歩目として左足から側溝を跨ぎ、次に右足を跨ごうとした際、突然左足が滑りつま先から側溝に落下し、左足首を捻り転倒負傷した。その後、被災者は歩行困難であったため腹ばいで車輛まで戻り、自ら救急車の出動を要請し、医療機関へ搬送され治療を受けた。	27	1~9
2	11~12	中学校昇降口において屋外時計を点検調査をしている時に、脚立から降りる際に左足を滑らせ、体勢を崩し右肩から地面に転落し頭部右側を強打した。症状は頭部右側頭蓋骨骨折及び頭部右側脳内出血である。	44	—
2	17~18	防犯灯の交換工事が終わり、脚立から降りようとした時足を踏み外し、バランスを取るために飛び下りた。その時脚立に左足が引っ掛かり左足をひねって落下した。	47	—
2	22~23	高圧線の埋設工事中、転圧機（ランマー）の燃料がなくなり補給する為、約200m離れた場所に停めてあった軽トラックのライトを頼りに荷台の燃料缶（10?）を取りに行き、現場の灯りを目指して戻る途中ハンドホールの穴に気付かず顔面から深さ1mの穴に落ちた。尚、当日作業開始の時点では、ハンドホールの周りにはカラーコーンとバーを設置しており穴には転落防止の為コンパネを敷設していたが、落下時にはそれらが撤去されており周知されていなかった。暗闇で照明もなく全くハンドホールの穴には気付かなかった。	57	1~9
2	11~12	民家の裏山付近で電柱間に張ってある低圧電線を撤去中、滑落防止対策を施さずに斜面上部で作業中足を滑らせ約3.5m付近から民家の裏庭に滑落し受傷した。	54	50~99
3	13~14	2階屋上で現場待機中に、被災者が3階ペントハウスに設置してある空中線（アンテナ）の角度を確認しようと後ろ向きに後退した際、パラペットに接触してバランスを崩し、2階屋上から地上1階に転落した。	20	1~9

3	13~14	高所作業車バケットへ搭乗し、電線張替工事作業中に、高所作業車バケットから墜落し、山の法面に尻から着地し、道路にずり落ちた。	25	100 ~ 299
3	15~16	当事業所の資材置場で資材を片付中に、被覆付銅管を整理していたときに資材の上にあがっていた為、その資材がずれてバランスを崩し、足元がぐらつき右手首を負傷した。	43	10 ~ 29
3	9~10	工事作業のため現場に行く途中、同僚と材料受け渡し場所で1m弱のフェンスを乗り越えようとして、バランスをくずし、前かがみに落ち、左足ひざを強打した。	40	10 ~ 29
4	18~ 19	会社倉庫にて脚立での作業中に足がもつれ、右足かかとを負傷した。	43	10 ~ 29
4	10~ 11	神社境内、高所作業車での作業が出来ない場所にて低圧引き込み線張替工事中に、神社の引き込み受点側に梯子を立て掛けていた被災者が落下した。被災者はヘルメットを着用し、安全帯を梯子に取り付けていたが、電線を切断した際にそのまま引っ張られ梯子ごと転倒し、近くの石像に顔面を強打した。	48	10 ~ 29
4	15~ 16	客先地内でスマートメーター取り替え完了後、踏み台（高さ55cm）から降りようとした時に1段目から踏み外して後向きに転倒し、左手首を骨折した。	52	100 ~ 299
4	11~ 12	作業終了後、時間が早いので支店で材料整理をしようとした移動中に、カメラの無いことに気付いた。首から下げていたカメラを柱上作業中邪魔になり、電柱上にぶら下げたことを思い出し、取りに戻った。2m程度昇柱したところで立木の枝が邪魔になり、左手で振り払ったところ、支持していた右手が滑り、仰向けに頭から落ちた。	55	30 ~ 49
4	12~ 13	足場上で個人住宅のテレビ共聴引き込み工事を済ませ、地上に降りようと建枠を伝って移動中足を踏み外し、下部の交差している足場上に落ち膝を損傷した。	58	10 ~ 29

4	15～ 16	組合管理棟にて換気扇パイプのとりつけ工事中、脚立上で作業をしており、その上から下へ降りている最中に脚立の段差（階段ハシゴ）を踏み外して落下した。体を反転させ地面に手をついたところ、右手首に激痛が走った。	65	1～ 9
4	10～ 11	作業員3名で建売住宅（平屋）のテレビアンテナを立てる作業中、テレビアンテナ、アンテナマスト、屋根馬の設定のため、脚立を伸ばして屋根に立て掛けて登っている時、右手にテレビアンテナを握っているが、脚立を登り終えた時バランスをくずして地上に落下した（ヘルメット、安全靴着用）。	62	1～ 9
5	14～ 15	被災者は傾斜地で自走式高所作業車（キャタピラー）を使用してラッシング作業を終え、シメラーを取り外そうとして、バケットの位置を変えるため右側へ旋回した時、車体が浮き上がり後方に倒れた。	26	10～ 29
5	11～ 12	当社元請工事の工事現場において、太陽光パネルの設置作業（地上から約1.5mの高さ）を行っていた際、誤って体勢を崩してしまい落下し、左大腿部を打撲した。	22	10～ 29
5	11～ 12	6階建てビル屋上より搭屋へ上がる。無線機交換作業を行い、搭屋床面から高い位置（2130mm）にある無線機を交換する作業の準備の為、資材置場から脚立を運搬する。脚立運搬時に該当無線機のあるパラペット付近に進入したところ、体勢を崩し、脚立と共に転落する。	37	1～ 9
5	15～ 16	工場内倉庫で、床の補修作業中、床を塞ぐため床穴の上に仮止め溶接した鉄板を敷いたが、固定前に鉄板の上に乗る、鉄板が折れ床下に足元から落下し、鉄板の角に頭と首を打ち裂傷した。	23	10～ 29
5	14～ 15	現場にて消防用設備点検業務誘導灯本体の不良確認の為、本体取外しの際にバランスを崩し脚立より転倒した。	38	10～ 29
5	13～ 14	ケーブルの新設を行う為、ケーブルジャッキを設置しジャッキアップしている際に手が滑り、そのまま後方の川へ転落した。	66	100～ 299
	11～	テレビ共聴システムの大規模改修工事において、既設ケーブルの撤去作業中、既設		30

5	12	木柱に昇柱してケーブルの切断時に木柱が倒壊し、木柱と共に田んぼに倒れ、胸を強打した。	39	～ 49
6	14～ 15	送電線近接の樹木点検作業中、足を滑らせ滑落した作業員と衝突し、約30m滑落し、顔面と左足踝を負傷した。	43	10 ～ 29
6	12～ 13	お客様宅にて、電気工事最終確認中に脚立から落下し、右手首で体を支えようとして負傷したものである。	45	1～ 9
6	14～ 15	部落の外灯を直していた時に、作業が終わり、胴綱を外し降りようとした時、バランスを崩してしまい、脚立が倒れて植え込みの上に落ちて左足を切り、さらに尻もちをつき圧迫骨折をする負傷をした。	63	1～ 9
6	15～ 16	雑木林にて伐採作業をしている際、梯子に登って周囲の状況を確認する時、降雨により濡れた長靴で足が滑ってバランスを崩し、地面に転落した。	48	10 ～ 29
6	9～ 10	山道を運搬車で工具・資材を運搬中、運搬車が転倒したはずみで、作業員1名に当たり被災した。	29	10 ～ 29
6	11～ 12	現場にて作業用足場板敷設作業中、補助ロープを外して移動していた。固縛していない足場板に乗った際、足場板が落下し、足場板と一緒に2.6m下に転落し、着地時に左踵を強打し、怪我をしてしまった。	50	30 ～ 49
7	14～15	駐車場棟1階屋外電気室補修工事現場で低温卸売場の天井裏スペースで電気配線作業の指示確認中誤って天井点検口を踏み抜き1階フロアに転落してしまった。	41	10 ～ 29
7	15～16	木柱の昇柱順練中高さ3.8mからさらに昇柱しようとした時にバランスを崩し滑り落ちた。その際に地上30cm付近に築線してあった電線に首を打ちつけた。直後本人は痛みがなかったが後日になり痛みが出てきた。工事の協力会社で、研修施設で研修中に発生した事故。	22	10 ～ 29
		照明換気設備等改修工事において、脚立に上り照明器具を取り外そうとしていた際		10

7	10~11	に、誤って脚立より転落し、左腕を負傷したものである。	50	~ 29
7	10~11	道路を横切って工事をしていた際に、光引き込み線が道路上（約3m付近）に出ている状態の時にダンプ車両が走行してきて、引き込み線をひっかけられ、被災者は電柱より転落した。	65	10 ~ 29
7	16~17	通信線現場調査終了後、高所作業車から降車時、バケット部から（2.0m付近）足を滑らせ、転落し、負傷した。当時、雨が降っていて滑りやすい状況だった。	35	30 ~ 49
7	7~8	会社敷地内のヤードにて、周囲が斜面になっている場所で草刈り作業中に約7メートル下の道路に草刈機ごと落下した。方向転換しようとき向きを変えた時に、足を滑らせた。	65	10 ~ 29
7	9~ 10	住宅地の狭隘道路（市道）において通信引込線の張替え作業を行うため、高所作業車を車道に駐車し、作業を開始しようとした際、後方から来たゴミ収集車が高所作業車の横を通過出来そうになかったため、被災者が高所作業車を移動させようと運転席に向けて車道の側溝の上を歩いていたとき、側溝の蓋（グレーチング）が側溝の中に落ちると同時に足を取られ、側溝に足を落して被災した。側溝の現場打ちのコンクリート製で蓋（グレーチング）がきっちりと噛み合う構造にはなっておらず、中に落ちやすい状態になっていたと推定される。	65	10 ~ 29
9	10~ 11	会社敷地内（駐車場）でアウトリガーを出して停めてあった重柱車を作業先で使用するため操作部に昇って、アウトリガーを格納し、操作部より降りる際に、左手をタラップの端に掛けたが、手が滑り約1.5m下の地面に墜落し、右肘・右肩、腰を骨折した。	60	30 ~ 49
9	16~ 17	新築のお宅で外から中への同軸ケーブルがない物件の為、空配管へ通線をしようとし、ケーブルを引っ張ったところ、断線し、その反動ではしごから落下し、踵との骨を骨折した。	31	1~ 9
9	13~ 14	送電線の電線張替作業において、当人が積載型トランククレーンの荷台に積んである資材と機材を下すため、玉掛けしようとき荷台に上がる際に足を滑らせ体勢を崩して転落し受傷した。	54	10 ~ 29

9	13～ 14	脚立を使用し、車庫天井面の照明器具の取り替えを行っていたが、脚立の設置が不十分だった為脚立が倒れ、当事者も転落し、右手をついた時に今回の傷病となった。	64	1～ 9
9	11～ 12	営業部の3階のフロアにて、電話線工事のため天井面配線カバー取り付け中に脚立の留め金が外れ転倒し、右上腕部を骨折した。	66	1～ 9
9	14～ 15	先方柱（鋼管）の太陽光発電新設電気設備工事現場に於いて引込口配管配線工事中、先方柱にパイプケーブルを設置する為先方柱にバンを横付けしバンの天井部分のキャリアの上で設置作業中身体のバランスが崩れ約2mの高さから落下し負傷したものである。	42	1～ 9
9	14～ 15	自社事務所前の三段階段で足をすべらせて転倒した際、左足を強打してじん帯が切れてしまった。（当時雨が降っており足元がすべりやすい状態であった。）	24	30 ～ 49
10	11～ 12	建設が元請のソーラーパネル設置現場で、別の人が運転するフォークリフトの後部に乗って移動中、急発進した際に転落して腰の骨を折った。	33	10 ～ 29
10	15～ 16	屋上で、1人でテプラ貼り作業中、目にゴミが入った際、バランスを崩して1階まで転落し右腕を開放骨折した。	24	50 ～ 99
10	14～ 15	電気工事で、屋外の電気工事引込ポール（鉄製高さ5m地下1m）の高さ1.8mに、はしごをかけて作業していた。ポールが古く根元が腐食しておりポールが根元から折れて倒れはじめたため、はしご6段目から飛び降りたところコンクリート地面に右足かかとを打った。安全靴は着用していた。	28	10 ～ 29
10	15～ 16	機械上からステップを使用して、後ろ向きに降りる時に最下段のステップを踏み外して転倒、左大腿骨を強打し、左大腿骨を骨折した。	64	1～ 9
10	13～ 14	立ち馬での作業時、幹線の配線作業が終わり立ち馬から降りようとした時に足をふみはずし、立ち馬の段差部を頭から滑り落ちるように転落した。肋骨3本骨折した。	42	10 ～ 29

10	11~ 12	電柱建て替え現場で、宅内引き込み線を外して新柱に移設する作業の際、引き込み線のあるところにハシゴを掛け、その引き込み線を外してハシゴから下りるときに、そのハシゴが揺れて倒れそうになったので1.5mから2mぐらいのところから飛び降りた。そのとき左足から着地し踵を骨折した。	49	50 ~ 99
11	14~ 15	停電し、電柱上部にある碍子を外す作業を行う為、昇柱している途中で、高さ7~8m位の高さに達して、作業を開始しようとした時、道路の法面に落下し腰を痛めた。安全帯は装着していたが、落下した際に外れたようである。	47	10 ~ 29
11	14~ 15	製作所における工場内のセキュリティシステムの機器増設工事に際し、鉄柱に配線するため脚立（全長1.8m）に登り、天板を跨ぎ作業していたところ、体の重心を移動した時に脚立の脚部がずれた（床が油で滑り易かった模様）ことから、体のバランスが崩れ約1.7m下の床面に落下した。床面には段差や消火器があり、消火器に当たったことなどで、足の一部に大きな衝撃が加わり、左足くるぶしの骨折を負ったものである。	42	10 ~ 29
11	12~ 13	出社の為、駐車場に自家用車を止め歩行中、後方から接近する車の音で自分に近付いてくるように感じ、咄嗟に左側に避けた際、側溝に左足を落とした。	43	50 ~ 99
11	14~ 15	当社倉庫内において、三脚脚立に上がって高い所にある物を取っていたところ、バランスを崩して地面に右手をついた。その時に右手に痛みがあったので、しばらく作業を中断し安静にしていたが、痛みが緩和されないので、早退し受診した。	59	10 ~ 29
11	17~ 18	倉庫内のセキュリティ工事において、150cmの脚立の120cmの踏棧で配線作業が終わり、1段下りる際、脚立のバランスが崩れ、脚立が転倒、本人は転落し、座骨骨折と診断された。床面にでこぼこがあり、足元が不安定になる可能性がある中、はさみ板かマット等での足元安定の措置を図らず、ヘルメット未装着であった。	24	10 ~ 29
11	13~ 14	送電線鉄塔基礎用深礎基礎鉄筋組立作業において、主筋吊込作業中、作業員Aは介錯を行うため、墜落防止器（ヘルパック）を使用し、中間に入り胴網を鉄筋固定金具へ取り付けた。吊荷の介錯をする際、胴網に荷重がかかり鉄筋固定金具が主筋から外れ0.5mほど墜落し宙ぶり状態となった。その際に鉄筋、ライナープレートで右手を強打し、右手を痛めた。	52	10 ~ 29



12	8~9	仮設天井（養生用）裏にて、仮設照明器具を撤去後、電線の引き抜き作業中に仮設天井に足をかけたところ踏み抜いて、2.8m位の高さより地上に落下し被災した。	62	10 ~ 29
12	14~15	お客様宅にて、建物の外壁にはしごをかけて、ケーブルテレビの保安器の交換作業をしているときに、はしごの脚（接地面）が滑り、はしごの1mの高さから、はしごと一緒に落下して、右腕の肘を脱臼骨折した。	45	1~ 9
12	14~15	自社倉庫で、中二階にある作業ロープを片付け中、誤って養生部分を踏み抜いて転落し（1.5m位）、一階床に置いてある電線ドラムの上に腰を打ち、腰を負傷した（ヘルメットあり）。	59	1~ 9
12	9~10	当社倉庫内において、年末の片付け作業中、梯子に乗り棚の掃除を行い、梯子から下りる際に、5段目辺り（高さ約5m）で足が滑り、飛び降りようとしたところ、背中より落下し頭部と背中を打ち負傷したものである。	53	10 ~ 29
12	11~12	電力柱でCATVケーブルの引き込み工事の際、電柱への昇柱時、右手は電柱足場ボルトに、左手はCATVケーブルの吊線に触れたとき、足場ボルトケーブル吊線から手が離れ、6m下の道路へ落下し、腰と頭を強打した。落下時、低圧引き込み線ケーブル充電部が右手のあった足場ボルトに触れていたため、感電によるショックで手が離れ、落下したと予想される。なお、電柱への昇柱時には安全帯・補助安全帯の使用はなく、作業時に安全帯を使用する予定であった。	42	50 ~ 99

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to：[https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_09.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html)